



病児保育室 ポッぽだより 2019.4 春号

入園 入学 進級おめでとうございます。暖かな春の陽気とともに新年度がスタートしました。ポッぽで過ごすお子さんが早く元気になることを願いながら、一人ひとりのお子さんとの関りを大切に、安心して過ごせるようにスタッフ一同努めていきたいと思ひます。環境の変化に伴い、疲れが出やすくなったり体調を崩しやすい時期です。休息を十分にとり元気に過ごしましょう。



ご利用状況

- 年明けからインフルエンザの利用が急激に増え、連日インフルエンザのお子さんで満室でした。
- 2月中旬より減少し、熱や溶連菌、胃腸炎の利用が増えています。



共感するって？

子どもは大人が自分の気持ちをわかろうとしてくれたと感じるだけで安心感を抱きます。気に入らないことがあって泣いたり、怒ったりしている時に「〇〇はダメ」「もう泣かないの」等と否定的な言葉をかけてしまうことがあるかとは思ひますが、「〇〇だから悲しかったのね」等とまずは気持ちに共感し、それから伝えたいことを伝えます。すると子どもは、理解してもらったことで高ぶった感情が落ち着き、安心し、自信を持つようになるのです。とは言ってもお母さんだってイライラしたり疲れていたり心に余裕がないときもありますよね。そんなときは、ハグをする・背中をさする・頭をなでる等のスキンシップや「うんうん」「そうだね」といったあいづちでもいいんです。無理をしないでスキンシップやあいづちから始めてみましょう。



インフルエンザ回復期の子どもたちは元気いっぱい！

安静に過ごしながら制作やブロック等の玩具で遊んでいます。

年長と1年生の男の子が井型ブロックで家やロボットを作ってくれました。2人で作り方の本を見ながら一緒に組み立てていましたよ。この日初めて会った2人ですがすぐに仲良くなり、まるで兄弟のようでした！初めて会ったお友だちと年齢関係なくすぐに打ち解ける子どもたち、素敵です^^！

ポッぽに行くことを楽しみにしていると保護者の方から嬉しいお声を頂くことがあります。これからも子どもたちが安心して過ごせる環境づくりをしながら、一人ひとりに合わせた保育看護をしていきたいと思ひます。

病児保育室ポッぽの登録について

病児保育室ポッぽは熱や胃腸炎、隔離を必要とするおたふくや水痘、インフルエンザの感染症もお預かりしています。急な病気で困ったときはポッぽをご利用ください。

- ☆利用される方は事前登録が必要です。（無料）
利用登録申込書（様式第1号）の全ての欄に記入してお持ちください。
- ☆毎年6月に更新が必要ですので年度毎の登録をお願いします。

○利用には前日予約が必要です。

電話予約 前日14時～18時

Web予約 前日19時～当日7時

病児保育室ポッぽのホームページにも利用登録の流れや持ち物について詳しく記載しています。分からないことなどいつでもお電話ください。

なかじまクリニック TEL 0725-51-0037

病児保育室ポッぽ

